

横浜国立大学留学生による自国の文化紹介

第5弾！ デンマーク王国の紹介！

◆自己紹介



ソフィーさん

デンマークのバレルプ市から来ました横浜国立大学都市科学部3年生のソフィー・アマリーエ・ラスと申します。

大学では経営学、文化論、日本語を勉強しながら社会構造論について研究しています。2016年に来日し、2017年から保土ヶ谷区住んでいます。日本食が大好きで、特に海鮮丼とお寿司がお気に入りです。保土ヶ谷は暮らしやすく私の大好きなまちです！

◆デンマーク王国の紹介

デンマークは北欧にある比較的小さな国でスカンディナヴィア各国の1つです。私はバレルプという町で生まれ育ちました。バレルプは、首都コペンハーゲンから自動車で30分ほどの場所です。

デンマークの国全体の人口は約580万人、首都圏には約60万人が生活しています。公用語はデンマーク語です。気候は穏やかで、夏の平均気温は22℃、冬は0℃くらいです。デンマークは443の島から成り立っています。最も大きな島はシェラン島で、首都コペンハーゲンや私の出身地バレルプもこの島に位置しています。ユニークな地形が影響してか、強風の日が多く、海辺では2時間も立っていたら体調を崩してしまいそうな日もよくあります。

デンマークは立憲君主制を採用していて、その歴史は古く、デンマーク王国憲法があります。現在の国王はマルグレーテ2世です。国王は国際関係において王国を代表する立場にあり、形式的に首相の承認などを行います。法律の成立には全て国王の署名が必要となります。



コペンハーゲンの中心部 ニューハウンの街並み



運河沿いの人魚姫像

◆デンマークを代表する作家 アンデルセン

デンマークの文化を語る上で忘れてはならない人物が童話作家のハンス・クリスチャン・アンデルセンです。彼は「人魚姫」や「みにくいアヒルの子」、「エンドウ豆の上に寝たお姫さま」等たくさん名作を生み出しました。彼はコペンハーゲンで生まれ育ちましたが、幼少期から多くの時間をオーデンセという町で過ごしました。コペンハーゲン市役所前のアンデルセン通りに彼の像があります！この像が見つめる先に、「チボリ公園」という世界最古とも言われる遊園地があり、ここは彼の愛したゆかりの地でもあります。園内はとても美しく、コペンハーゲンを訪れた際には絶対に行ってほしいおすすめ場所です。また、オーデンセにはアンデルセン博物館もあり、彼の生涯を学ぶことができます。



アンデルセンの銅像



チボリ公園入口

◆デンマークの伝統文化

デンマークにはキリスト教徒が多いため、クリスマスイヴやイースターのイベントを大切にしています。イエス・キリストの誕生日を祝うクリスマスは休日、家族が集まって教会にお祈りに行き、美味しいものを食べたり、プレゼントを交換したり、クリスマスツリーの周りで踊ったり、歌って楽しめます。

デンマーク特有の行事としては、サンクトハンス・アフテンというイベントがあります。毎年6月23日に開催される夏至祭で、人々が外でコーラスを歌いながら外で焚火をします。子どもたちが木で作った魔女の人形や古い洋服を焚き上げるのです。古くからある、邪気を払う儀式と言われています。

◆デンマークの食文化

デンマークでは豚肉を使った料理がよく食べられています。デンマークには人間よりも豚の方が多く暮らしているなんて言われるほど、豚がたくさんいるからでしょうか。それから、ジャガイモを使った料理もとても多いです。お肉料理のサイドメニューとして、グレイビーソースがかかったジャガイモは定番です。

主食はライ麦パンで、オープンサンドイッチといって、サーモンやエビ、パテなどの具をパンの上にふんだんに盛ったものがデンマークの国民食ともいえる食べ物です。私はヒラメのフライにレムラードソース（タルタルソースのようなもの）をたっぷりかけて食べるサンドイッチが大好きです！学生もお弁当箱にオープンサンドイッチを入れて、通学していますよ！また、海に囲まれた国ということでシーフード料理もたくさん食べられています。

また、伝統料理としては、グリルした豚バラ肉のパセリソースがけが有名です。そのほかにもパイに似たデニッシュや、ミートボールも昔から愛される伝統料理です。

私のおすすめは、コルスコールという冷たくて甘いスープ状のデザートです。バターミルク、卵、砂糖、生クリーム、バニラなどを加えて作られる液状のデザートで、ビスケットやイチゴを浸して食べるのが日常です！



グリルした豚バラ肉とポテトのパセリソースがけ



コルスコール(ビスケットとイチゴ)

◆デンマーク 私のおすすめ

首都コペンハーゲンには観光名所がたくさんあるので、街歩きがおすすめです。人魚姫の像、アマリエンボー宮殿、ニューハウンの街並み、先ほど紹介したチボリ公園など、観光名所がたくさんあります。色々おすすめしたいところですが、次の3つを紹介します。

1つ目は、Reffen コペンハーゲンストリートフードの屋台村です。おしゃれで洗練された空間の中、世界中の料理を楽しむことができます。

2つ目は、クリスチャニアです。デンマークの自治コミュニティで、他のエリアとは異

なる独特な色使いでペイントされた建物やショップが並びます。

最後に、ローゼンボー城庭園です。ローゼンボー城がランドマークの庭園で、ピクニックをしたり、くつろぐ場所として多くの人に愛される美しい場所です。



ローゼンボー城庭園



ライトアップされたチボリ公園



市内のレストラン



コペンハーゲン市役所

◆保土ケ谷区についての感想

保土ケ谷での生活が大好きです。横浜駅に出るのに便利な場所ですし、保土ケ谷の皆さんが優しいからです！区内に公園があるのも魅力です。私のお気に入りの場所は県立保土ケ谷公園と、地元のレストランです。

唯一、保土ケ谷は坂が多いことが私にはつらいポイントです。デンマークは地形が平らで、保土ケ谷と大きく違います。でも、運動がてらにお散歩するにはとても良い場所だと思っています。

これまで、留学生の友人以外に地域の皆さんと交流する機会があまりなかったのですが、和田町にあるカフェや居酒屋さん、学園祭で地域の方とお話できた時はとても楽しかったです。今後は積極的に交流していきたいと思います！

今は新型コロナウイルス感染拡大防止の状況でイベントの参加などが難しい時ですが、保土ケ谷区内、色々な場所を巡って、地域の人たちとたくさん会う機会を増やして、区内の魅力をもっと探っていきたいと思います！



カステレット要塞

こちらの記事は、留学生が英文で記載した原稿を区で翻訳し、編集しています。